

令和8年度 あそすた（火） 年間カリキュラム

【ねらい】

- ① 学習姿勢の構築（学ぶ姿勢の構築、離席せずに取り組む力、正しい姿勢を身につける、集中力の向上）。
- ② ルール理解・人との関わり方・言葉を介したやり取りなソーシャルスキルを身につける。
- ③ 活動の流れに沿って活動に参加する。

【支援方針】

- ① 見通しを持ってやる事がわかるように視覚的支援ツールを活用する。
- ② 座った状態で遊んだり製作をしたりする活動を提供する。
- ③ コグニティブトレーニング（通称：コグトレ）を導入して学習に向かう姿勢をつくる。
- ④ 様々なルールがある遊びを提供し、理解して楽しむ経験を積んでもらえるようにする。

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)
4月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●年度初めの為、他児とコミュニケーションを取りお互いのことを知る。 ●席に着き、人の話を静かに聞く力を構築する。 ●活動のルーティン化を目指す。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【健康・生活】 ・身体の基盤を整える。 ・基本的な生活スキルの獲得。 【運動・感覚】 ・姿勢保持。 ・粗大運動と微細運動の促進と使い方を学ぶ。 ・保有する感覚の活用。 ・感覚特性への対応。 【認知・行動】 ・五感の感覚や認知の活用。 ・知覚から行動への認知過程の発達と向上。 ・概念の形成（数、大小、色など）。 ・場に適した行動ができるようになる。	※各児童、どこに躓きがあるのか丁寧にアセスメントし、各児童に合った視覚的支援ツールを活用する。 ※苦手意識から学習への拒否が出る。スモールステップで成功体験を積みもらい、苦手意識の緩和に繋げる。
5月	●レクリエーション ①自己紹介ゲーム ②体を動かす遊び ③座った状態で行う遊び			
6月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)			
7月	●レクリエーション ①身体を動かす遊び ②座った状態で遊ぶ ③製作系	●夏休みの宿題について、取り組み方（計画）の見直しをもつ。計画性や協調性を培う。 ●着席して行う活動時間と身体を動かす活動時間との気持ち切り替え ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【言語・コミュニケーション】 ・言語の形成と活用。 ・受容言語と表出言語の増加。 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上。 ・コミュニケーションツールの開拓（指差し、身振り、PECS、サイン、音声、文字等）。 ・読み書き能力の向上。	※夏休みの宿題の見通しが持てず、意欲が低下する。 ◎スケジュールを可視化し、見通しを持てるようにする。
8月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)			
9月	●レクリエーション ①身体を動かす遊び ②個から集団へと切り替わる遊び ③製作系			
10月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●簡単な製作活動を通して道具の使い方を知り、微細運動能力を鍛える。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【人間関係・社会性】 ・アタッチメント（愛着行動）の形成。 ・模倣行動の獲得。 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行。 ・一人遊びから協同遊びへの移行。 ・自己理解とコントロールができるようになる。 ・集団への参加。	※宿題の内容がわからず、苦手意識から学習意欲が低下する。 ◎各児童の得意な内容のプリントを交えながら、少し難しいものにも取り組めるよう、学習へのハードルを低くしモチベーションをあげる。
11月	●レクリエーション ①身体を動かす遊び ②個から集団へと切り替わる遊び ③製作系			
12月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●集団遊びを通して、ルール理解やコミュニケーション能力を培う。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。		※ルール理解の難しさが出てくる。 ◎各児童に合わせてグループを分け、お楽しみ活動を実施する。
1月	●レクリエーション ①個から集団へと切り替わる遊び ②製作系			
2月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ) *苦手なところ等、学んだことを復習する。	●年間のまとめとして、子どもたちの苦手とするものに再度取り組み、苦手意識の軽減と克服をはかる。 ●リクエスト遊びを通して一年の振り返りを行う。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。		※学習内容が難しくなり、苦手意識が大きくなる。 ◎躓いている部分を分析し、児に合わせた教え方や教材を活用するなど工夫をする。
3月	●レクリエーション ①個から集団へと切り替わる遊び ②製作系 ③子ども達からのリクエストによる遊び			